



# ひいらぎ

垂水市立柘原小学校 学校だより

校訓  
キャッチフレーズ

自ら学ぶ子 やさしい子 元気な子  
笑顔があふれ 会話の弾む学校

令和4年11月発行

## 地域が育む「かごしまの教育」県民週間 ご協力、ありがとうございました

校長 吉富和夫

朝夕はめっきり涼しくなり、秋の深まりを感じる頃となりました。朝方は肌寒さを感じますが、子どもたちは負けずに元気よく登校しています。大きな声で朝の挨拶をする子どもたちの姿を見届け、毎日をスタートしています。

11月1日～7日は、地域が育む「かごしまの教育」県民週間でした。鹿児島県教育委員会は人間性豊かでたくましく生きる県民の育成をめざしています。今回はコロナ感染もいくぶん落ち着いてきましたので、父母、祖父母の参観をお願いしました。早くコロナが終息して地域の皆様をお呼びしたいと願うところです。

参観期間中に市図書館ボランティアグループの「野いちご」さんに読み聞かせ会をしていただきました。本の朗読や暗唱でのお話、手遊びの紹介をいただき、楽しいひと時を過ごすことができました。

また、「郷土の先輩の話」を聞こうの時間を設け、校区内の事業所「ティンカーベル」、施設長の井上さんに講話をいただきました。障害をもった方の就労支援事業所として、柘原校区に創設(開業)され、この10月で8周年を迎えられたことや商品(パン・ピザ)の作り方や販売などの工夫を分かりやすく教えていただきました。



【井上所長のお話】

毎年、この期間においては地域の先輩方と交流を深めることができます。地域や先輩の経験を知ることで、人々の思いが分かる子どもに育ってほしいと思っています。

保護者・地域の皆様のご支援・ご協力を今後とも、よろしく願いいたします。



【「野いちご」の皆さん】

## かごしま国体のぼりづくり

10月11日(土)は5・6年生で鹿児島国体の応援のぼりを作りました。垂水が会場になるフェンシング選手への応援のぼりです

柘原小は石川県、滋賀県、京都府、福井県の担当です。それぞれの府県の名所、特産物等を調べ、応援メッセージと共にのぼりに書いていきました。来年の国体本番で会場に掲げられる日がたのしみです。少しでも選手の応援になればと思います。



【完成した応援のぼり】

## 赤い羽根共同募金に取り組みました!

毎年、10月に、児童会運営係の子どもたちを中心に赤い羽根共同募金に取り組んでいます。

休み時間に各教室や職員室を回り、募金の呼びかけをしています。保護者の皆さんも募金へのご協力をいただき、ありがとうございました。

今年は4,628円が集まりましたので、垂水市社会福祉協議会に納めました。一人の力は小さいですが、みんなの力を合わせるよさを実感することができました



【集計作業の様子】

## 二校集合学習がありました!

10月19日に、新城小と二校集合学習を行いました。今年は、柘原小の子供たちが新城小へ行き、一緒に学習したり、遊んだりしました。子ども同士、名前を覚え、休み時間には、他学年とも積極的に関わることができました。この日は50名の子どもがいた新城小でした。お弁当の準備をありがとうございました。



【最後は二校全員で記念撮影】

## がんばってます

～市合同音楽会練習～

15日(火)に市合同音楽発表会が行われます。それに向けて今、一生懸命練習しています。

発表曲は

手話「にじ」

合奏「世界中の子供たちが」

です。全校で力を合わせて頑張っています。当日がとも楽しみです。



【心を一つに】

## 12月・1月の主な行事

日	曜日	行事等
1	木	持久走大会, 学級PTA
10	土	土曜授業
11	日	門松作り(8:30~)
16	金	中央中入学説明会
23	金	終業式, 大掃除
10	火	始業式, 大掃除
14	土	土曜授業
17	火	鹿学定調査1日目(5年)
18	水	鹿学定調査2日目(5年)
19	木	給食試食会→中止, 授業参観, 学級PTA